

書類 番号	15
----------	----

南 保 発 第 13 号
令和7年10月20日

自治会町内会長 様

南保護司会
会長 伊東 秀明
南区更生保護女性会
会長 青山 かなよ

会報「更生保護みなみ（第61号）」の広報協力について

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、かねてより両会が推進しております更生保護事業の諸般にわたり、ご支援、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、既にご承知のとおり両会が実施している主要行事や日ごろの活動状況等を広く住民の方々にご紹介し、ご理解を深めていただくため標記会報を毎年春期と秋期に定期刊行しております。

このたび第61号を作成いたしました。ご多用の中、誠に恐縮ですが、会報を回覧数分お送りいたしますので貴自治会町内会にてご回覧いただきたく、ご配慮をお願いいたします。

なお、下記の通り誤記載がありましたので、お詫び申し上げます。

1. 正：社明ミ二集会報告（令和7年9月12日現在）

誤：社明ミ二集会報告（令和7年9月30日現在）

2. 正：お三の宮地区連合町内会

誤：お三宮地区連合町内会

3. 正：六ツ川大池地区連合自治会

誤：六川大池地区連合自治会

【問合せ先】

南保護司会・南区更生保護女性会
事務局 中畑

TEL：260-2510

令和7年度 南保護司会総会

5月9日（金）、南区社会福祉保健活動拠点において、南保護司会総会が開催された。

伊東秀明南保護司会会長から、日頃の保護司活動は基より、保護司会の行事にも積極的に参加して頂きたいとの挨拶で総会が始まった。

令和6年度事業報告、収支決算報告、会計監査報告が行われた。続いて令和7年度の事業計画及び予算案について審議が行われた。質疑応答の後、全ての議案が承認された。

総会終了後、横浜保護観察所中臣裕之所長の特別研修が行われた。「保護観察の現状」と題して、滋賀県大津市における保護司殺害事件を踏まえた取り組みについて説明され、観察所と保護司の連絡体制の強化等を実施している状況を説明して頂いた。

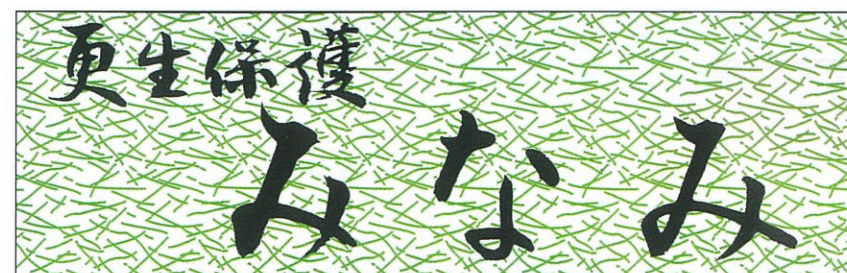
会場を旅館「松島」に移して懇親会が開かれた。会食の際には日々の苦労話や現状を報告し合った。先輩保護司からのアドバイスを聞き、夫々が真剣に保護司活動している現状を知った。

会員は楽しい一時を過ごし、和やかな笑い声が聞こえる懇親会であった。



第75回 社明ミニ集会報告 (令和7年9月30日現在)

地 区	実施日	人数	内 容
お三宮地区連合町内会	8月26日	43名	少年非行と立ち直り、地域の関わり
堀ノ内睦連地区合自治会	8月27日	45名	闇バイトとは？特殊詐欺の傾向と対策
井土ヶ谷地区連合町内会	7月19日	38名	「学校の今」
南永田山王台連合町内会	7月26日	40名	中学生の実情や生活態度、問題等について
北永田地区連合町内会	7月30日	31名	特殊詐欺について
六ッ川地区連合自治会	6月28日	37名	自殺の現状とゲートキーパーについて
六川大池地区連合自治会	9月7日	45名	薬物について、ダルクケアセンター所長講話
本大岡地区連合町内会	8月10日	30名	地域の安全安心、保護司の活動内容



発 行 南 保 護 司 会
南区更生保護女性会
発行人 伊 東 秀 明
編集人 永 井 正 己
事務局 福 祉 協 議 会 内
045 - 260 - 2510
承 認 南 区 第 26 号
印刷所 株 式 会 社 日 栄

第75回「社会を明るくする運動」南区推進大会

立ち直りを支える地域の子カラ

7月6日(日)、第75回「社会を明るくする運動」南区推進大会が南公会堂で開催された。「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行を防止し、犯罪や非行をした人達の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動である。

第1部の式典は、「開会のことば」で始まった。主催者代表として吉井肇大会委員長が「南の風はあたたかい」という言葉通りの地域である事を感じるとの挨拶に続き、伊東秀明南保護司会会長から「地域で作る明るい社会」のメッセージと共に、標語募集に多くの参加があったことへの感謝の意を表された。

続いて、社明推進大使に任命された高澤和義南区長に大使のタスキが渡され、内閣総理大臣からの「黄色い羽根のもと、犯罪や非行を防止し、社会を支える地域の力を」とのメッセージが伝達された。

大会のシンボルマークである黄色い羽をテーマとし、社会を明るくする運動を分かりやすく描いた鉄拳さんのパラパラ漫画のショートムービーが上映された後、来賓として高澤和義南区長、小美濃慶子横浜保護観察所復帰対策官、大場泰彦神奈川県南



大会のシンボルマークである黄色い羽をテーマとし、社会を明るくする運動を分かりやすく描いた鉄拳さんのパラパラ漫画のショートムービーが上映された後、来賓として高澤和義南区長、小美濃慶子横浜保護観察所復帰対策官、大場泰彦神奈川県南

警察署署長から祝辞を頂いた。

続いて標語優秀作品表彰が行われた。応募総数247点の中から、永田台小学校、永田小学校、永田中学校、各校3名計9名が優秀作品として壇上で披露され、表彰された。

応募された全ての作品は会場ロビーに展示された。

第2部のイベント交流は、永田台小学校、永田小学校、永田中学校吹奏楽部による、学校紹介や演奏が披露された。それぞれが真剣に練習に取り組んできた成果を発表する姿に会場から盛大な拍手が寄せられた。

大会の最後に青山かなよ南区更生保護女性会会長から「黄色い羽根を心の中に、安心安全な社会を願って」との挨拶と共に、閉幕となった。

南保護司会と南区更生保護女性会が一丸となって運営し、「再犯防止」を地域で支える実りある大会となった。更生保護のホゴちゃんの着ぐるみも大変人気となり会場は大いに盛り上がった。





「社会を明るくする運動」
第14回 標語入賞作品

*大丈夫 その一言で あたたまる
横浜市立永田小学校 黒沼 堇

*あの時に ゆるしてくれて ありがとう
横浜市立永田小学校 加藤 美咲希

*決めつけず 人を信じる 思いやり
横浜市立永田小学校 寺田 新芽

*その勇気 誰かを助ける 第一歩
横浜市立永田台小学校 町田 藍子

*一人じゃない 助けてくれる 人がいる
横浜市立永田台小学校 山田 千夏

*一人じゃない そばにはいつも 仲間がいる
横浜市立永田台小学校 金谷 歩楓

*ひと言で 笑顔をつくる ありがとう
横浜市立永田中学校 及川 菜月

*声かけて 増やす仲間と 安全を
横浜市立永田中学校 勝部 はんな

*困りごと 抱え込まずに 相談を
横浜市立永田中学校 大石 啓人



第2部「イベント交流」

1. 永田台小学校

「永田台小学校と地域とのつながり」



2. 永田小学校

「～地域とつながる永田の輪～」



3. 永田中学校 吹奏楽部

「吹奏楽のための土俗的舞曲」
「鎌倉殿の13人 メインテーマ」
「映画メドレー」
「キセキ」
「勝手にシンドバット」



令和7年度 神奈川県更生保護女性連盟
創設65周年記念事業 リーダー研修

令和7年6月20日（月）横浜保護観察所に於いて、神奈川県更生保護女性連盟創設65周年記念事業リーダー研修が行われました。

研修員は各地区より100名が出席、横浜保護観察所所長 中臣裕之様より挨拶を頂き、講演会は講師 五島つばさ様よりテーマ「ひまわりの譜から紐解く更女の活動について」「戸あなたの愛を信じた生きる力の湧き泉ひまわりの花世界の輪心をつなぐ愛の歌～戸」2005年日本クラウンレコードより社会を明るくする運動の応援歌として発売されました。

その後のグループワークでは各々支部バラバラに分かれ自分の地区の特徴等の話や、活動の様子を聞き、気付きも有り短時間でしたが理解を深めました。最後、手話の出来る方数人が前に出て「ひまわりの譜」を合唱、楽しいリーダー研修となりました。



神奈川県更生保護女性連盟 令和7年度Aブロック研修



8月15日（金）Aブロック研修会が西公会堂で行われました。昭和35年に少年非行や地域の課題と向き合い「ほっておけない」精神のもとに活動し現在では「社会を明るくする運動」を広めていこうと活動しております。

女性会の綱領も大切ですが「社会を明るくする運動」に五つの誓いというものがあります。

「社会を明るくする運動」五つの誓い

- ① 犯罪や非行のない明るい社会を築きます。 ② 再犯防止は更生保護の使命です。
- ③ 地域のチカラで立ち直りを支えます。 ④ お帰りの心で仕事と居場所を作ります。
- ⑤ 幸福(しあわせ)の黄色い羽根で理解の輪を広げます。

「これからはもっと力を入れて、世間に知ってもらえるよう頑張りましょう」武田会長の力強い挨拶がありました。その後、西保護司の小国 徹様の口笛演奏・佐上 智美様 キーボード演奏を交え、金沢動物園の飼育員をされた話やBBS会員だった時のエピソードなど口笛の演奏と、一緒に声を出すことでコミュニケーションがたかまり一体感を得ることが出来ました。聞くだけの一方通行の研修会ではなく会場が一つにまとまり和やかな研修会になりました。



薬物乱用防止キャンペーンに参加 弘明寺商店街をパレード

6月15日（日）、神奈川県南警察署、薬剤師団体、南保護司会合同で薬物乱用防止キャンペーンを実施した。晴天に恵まれパレード日和であった。

大場泰彦神奈川県南警察署長や、来賓の方の挨拶のあと、弘明寺観音前から弘明寺商店街アーケードを市営地下鉄弘明寺駅までパレードした。

神奈川県警察音楽隊を先頭に各団体が薬物乱用防止の理解と協力を訴えた。

薬物乱用防止キャンペーンは警察を中心に関係機関（薬剤師）や地域団体（保護司会）の協力のもと、近年社会で蔓延し、その使用が低年齢化している大麻や脱法ドラッグなどの根絶を目的として実施している。

保護司会チームは薬物乱用防止パンフレットのほかティッシュペーパー、ビスケット、絆創膏等を多くの見学者に配布し大変盛り上がった。

警察署、薬剤師、保護司会の活動に地域住民が理解をしていただき、互いに一致協力して薬物乱用防止活動に努めたい。



令和7年度 第Ⅰ期地域別定例研修会

「就労支援について」

6月10日（火）、福祉保健活動拠点において第Ⅰ期地域別定例研修が開催された。

「就労支援について」をテーマに、神奈川県就労支援事業者機構の就労支援員桑原明夫氏と谷川明日香主任官を講師として行われた。

就労は、経済的に自立して安定した生活を送る上での基盤であると同時に、規則正しい生活習慣を身に付け、精神面での安定を保持する上でも重要な要素といえる。刑務所出所者等の再犯防止のためには、就労支援や雇用の確保がとても重要である。

就労は再犯防止の重要課題といえる一方、保護観察対象者等はその資質や前歴、職歴等の問題から、自力で就労することや、就職に定着することに困難を抱えている人がいる。

神奈川県内の協力雇用主の数は949社あるが、業種は多岐に渡り、建設業が約7割を占めている。

神奈川県就労支援事業者機構は、事業者の立場から犯罪者等の就労を支援し、犯罪者等が再び犯罪や非行に陥ることを防止する組織である。

就労支援対象者は主任官と保護司による協議の上、保護観察所長が認定する。対象者の資格、免許等を考慮して就職先を選定する

職場で多く見られる問題点は、約束や時間が守れない、遅刻や無断欠勤を繰り返す、不注意が多く、対人関係が苦手であることが多い。

離職する理由は仕事や待遇への不満や職場の人間関係によるもの等様々な原因がある。就労意欲を維持させる苦労もあるとのこと。

犯罪や非行をした人達の就労について、知識を得たが、雇用主の苦労や対象者の思いを考えさせられる研修であった。





更生保護女性会だより



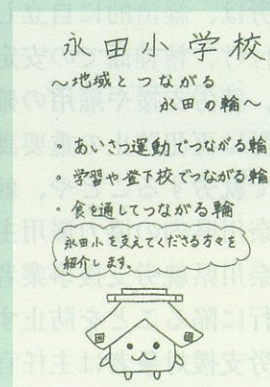
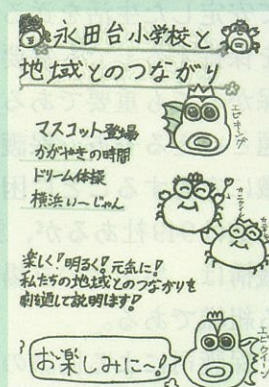
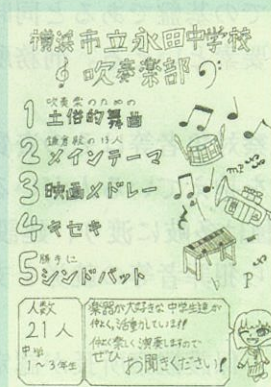
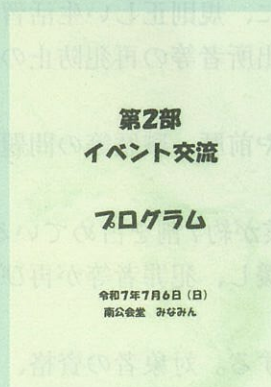
第75回「社会を明るくする運動」南区大会

令和7年7月6日（日）「社会を明るくする運動」南区推進大会が南公会堂で開催されました。

令和7年は永田小学校、永田台小学校、永田中学校の生徒・児童の皆様に「社会を明るくする運動」の標語作りをお願いし全作品297枚をロビーに展示いたしました。

第一部式典では南区保護司会伊東会長の開会の言葉の後、主催者を代表して南区連合町内会連絡協議会吉井会長より挨拶があり、石破内閣総理大臣より「社明一日大使」のメッセージとタスキが南区長 高澤和義様に託され、その後來賓の方にご挨拶を頂きました、そして、優秀作品に選ばれた生徒、児童により発表され、壇上で少し上気した笑顔がまぶしく感じられました。

第二部のイベント交流プログラムでは永田小、永田台小の児童が制作した地域とのつながりをテーマに子供たちの目で見えたこと体感したことなど、工夫をこらした劇やスライドで紹介され、永田中学校の吹奏楽部は21人と少ないながらも、迫力ある演奏で楽しませてくれました。手作りの企画は子供たちの気持ちが詰まった素晴らしいステージでした。



活動報告

3月22・23日 南区桜まつり
5月 南区更生保護女性会総会
紙面総会用案内 送付 成立
まこと寮食事作り（9・10・11・2月）予定



これからの予定

9月17日 南区更生保護女性会日帰り研修会
10月30日 第73回 横浜市更生保護大会
1月 春のつどい 保護司会と共催 未定
3月 会員交流会 未定